

Q 側溝改修の時、ふたは設置するのか。

A 下水道供用開始後は、側溝改修時に、ふたを入れるようにしている。

Q 林道灘見谷線は崩れて通れないと聞いているが、今年通行できるようにするのか。

A 30年に法面対策をして全面通行可能になる。

消防本部

Q 防災関係で、今後整備することはなにか。

A 古川町のヘリポートは宮川河川を使用しているが、できれば、消防署の付近で整備できればと考えている。

教育委員会

Q 中川与一文学資料館の移設はどこにするのか。

A 奥飛騨山之村牧場の入り口付近を予定している。

Q 増島城跡本発掘はどこか。

A 民間の土地所有者の要請により、古川製材反対側を発掘調査するものである。

Q 向小島城、小鷹利城跡どうするのか。

A 調査指導委員会にて検討している。

Q 発掘予定はあるのか。

A 31年に行う。

Q 山城セミナーの計画内容は。

A 11月3日「古川城に関する歴史講座」開催予定。

Q 桜ヶ丘体育館のトレーニング機器は何割くらい新しくするのか。

A ほぼすべて交換する。

Q 施設のネーミングに企業使ってはどうか。

A 検討する。

Q 桜ヶ丘体育館は市民のニーズが多いが、他者の利用はどうか。

A 平日の日中など利用ない時もある。調整しながら活用したい。

Q トレーニングルームの拡張計画はあるか。

A 今回、今ある機器の入れ替えて、拡張については全体の議論で行う。

Q 宮川考古民俗館は通年開館できないか。

A 冬期間はお客さんもいなく、水芭蕉の繁忙期に開館したい。

Q 民俗館は観光ではないと思うが。

A 地域の文化・歴史を掘り

起こし、市民の誇りとして認識いただきたい。飛騨市の財産として、町の品格として投資したい。

Q 神岡給食センター調理員の割合は。

A 正職3名、臨時職員7名

Q 正職の調理員は充当できるのか。

A 調理員の確保は厳しいが、総務課と相談し検討する。

Q 飛騨の糸引き工女展示館の考え方は。

A 構想段階ではあるが、女工哀史という観点ではない。また、点在させるより1か所で見るとほうがよいと考えている。

病院管理室

Q 研修医専用者宿舍新築調査とあるが、空き家利用は考えられないのか。

A 現在使用の家は老朽化しており、研修医のライフスタイルに合った住宅にしたい。



議会中継のご案内

市では、市議会の会議を飛騨市ケーブルテレビで放映しています。生中継と当日夜の再放送をしています。再放送は、午前の会議は午後7時から、午後の会議は午後9時30分からです。

また、インターネット映像配信サービス「YouTube」でも公開しています。PCまたはスマホで「飛騨市公式チャンネル」で検索してください。

編集後記

3月23日に第2回定例会が終了し、平成30年度の予算が全会一致で可決しました。都竹市政が「元気で、あんな、誇りの持てるふるさと飛騨市づくり」を目指して3年目に入ります。

今回の予算で大きいものは、「ひだ宇宙科学館カミオカラボ」の整備や和光園の新築移転、また既存和光園のリノベーション計画や「こどものころクリニク」開設など期待できる事業として注目して行きたいと思っています。その他、細かい配分で市民に寄り添った予算になっていると思います。私たちもしっかり見つけ応援して行きます。

また、飛騨市職員人事に対しても、新年度よりまちづくり推進のために総務省より企画部長として招いたり、民間からのノウハウを取り入れようと楽天や飛騨信用組合からの職員を招くことが決まり、私たちも注視し期待して行きたいと思っています。

今年度も市民との意見交換会を開催する予定なので皆様のご意見をお聞かせ下さい。

(井端 浩 一)